

板橋区教育委員会教育長に聞きました！

「みんなの学校」をつくるために
～「ある」学校から「つくる」学校に～



Q なぜ板橋区コミュニティ・スクールを導入する？

私は、板橋区立幼稚園・小中学校の使命を、
○「子どもたちが安心・安全に過ごすことのできる居場所」であること
○「子どもたちが自己実現できるために確かな学力の定着・向上を図ることができる学び舎」であること
とお答えしています。

そして、そのために板橋区としてめざす3つの「がっこう」を掲げています。

- 1 学力の定着・向上に向けた「**学校づくり**」
- 2 学校も家庭も地域も自らの役割と責任を自覚・共有し、地域の子どものために知恵と力を出し合う「**合校づくり**」
- 3 その学校なりの特色ある楽しい教育活動が行われる「**楽校づくり**」

2つ目の「**合校づくり**」に関して、保護者や地域の方に学校に深く関わっていただく、一緒に子どもたちを育てていただく、その結果として大人がつながり、地域コミュニティの活性化が図られる。そのようなことを実現するための手段として、「板橋区コミュニティ・スクール（iCS）」の導入に至りました。

Q iCSに期待することは？

iCSの仕組みを活用することで、「教職員だけ」による学校経営から、子どもや保護者、地域の方々、教職員等、地域の学校に関わるすべての人で学校経営を担っていく。また「教師だけ」の指導から保護者や地域の方々、各種団体や民間事業者等の知恵や経験を活かした教育活動を展開していくなど、従来の「**学校だけ**」・「**教員だけ**」といった「**だけ**」構造からの脱却を図ることができればと願っています。学校は「ある」のではなく、子ども、保護者、地域の方、教職員みんなが「つくる」ものであると考えています。iCSを通じて、地域全体で子どもを育む環境をつくり、子どもたちの明るく、元気で前向きな成長へとつなげることができればと期待しています。

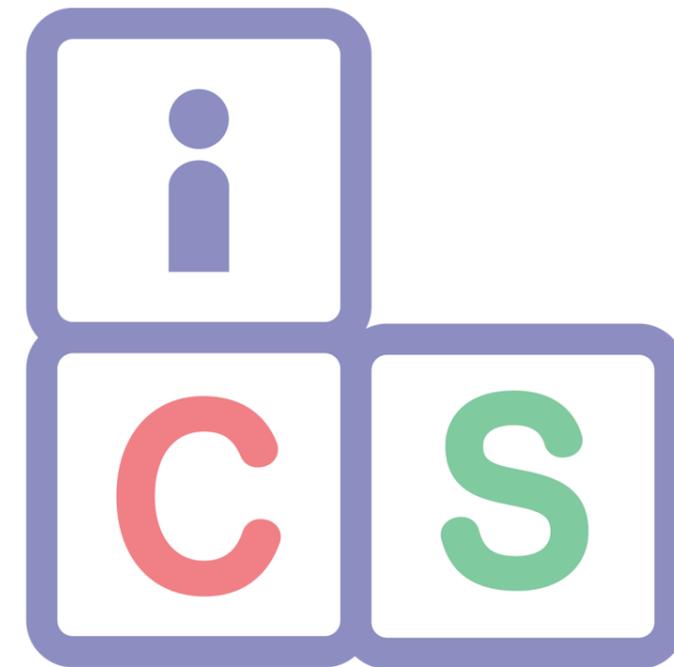
Q どのような学校をめざしていきたい？

iCSは、保護者や地域のみなさんのご理解とご支援をいただき、学校と一緒に地域の子どもたちを育む「地域とともにある学校」の実現をめざす仕組み作りと捉えています。そして、この仕組みが当たり前となり、学校の敷居がぐっと下がり、保護者や地域の方が、『「**ぶらっと**」学校に来て、「**ずっと**」教室に入って、「**そっと**」子どもに寄り添う』、そのような「**みんなの学校**」をめざしていきたいと考えております。

iCSが導入され、その目的が一朝一夕にすべての学校で実現できるとは考えておりませんが、徐々に徐々に各学校なりのiCSが熟成し、「**みんなの学校**」が実現できますよう、みなさんのご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



板橋区コミュニティ・スクール（iCS）
～地域とともにある学校をめざして～



“いきいき子ども！あたたか家族！はつらつ先生！”

地域が支える教育の板橋

“学び合う、学び続ける人づくり！”

地域を創る教育の板橋



発行元・問合せ先（令和2年4月発行）

板橋区教育委員会事務局 地域教育力推進課 地域連携係

TEL 3579-2619 FAX 3579-2635

E-mail ky-crenkei@city.itabashi.tokyo.jp

板橋区教育委員会

令和2年4月発行